

エゴマ殻を活用したポプリの作製

～ 食のサーキュラーエコノミー 支援事例 ～

目 的

油搾油用のエゴマ栽培後に、大量のエゴマ殻が発生
通常は圃場に漉き込んで土壌改良に用いる
殻の良い香りが長持ちする 何か活用できないか？

支援内容

文献調査

エゴマはシソ科植物で各種の香気成分や機能性成分を含有

香りの成分分析

GC/MSを用いて、乾燥した殻の花穂、葉、茎を分析

- ➡ 花穂に特有の香気成分が複数検出された
- このうち、リナロールは同じシソ科のラベンダーにも多く含まれる
- ↻ 癒し効果や痛みを和らげる作用がある

ポプリの試作

香りの強い花穂を集めてポプリを試作
嗜好性の調査を実施

今後の課題

香り成分の抽出・活用法
ポプリの香りの安定性の確認



搾油



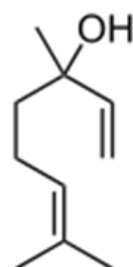
エゴマ油



エゴマ殻



エゴマポプリ



リナロール

お問合せ先

埼玉県産業技術総合センター北部研究所
(食の再資源化トライアル拠点)

〒360-0031 熊谷市末広2-133 TEL 048-521-0614

E-mail k2106141@pref.saitama.lg.jp



SAITEC